

平成 29 年度 (2017 年度)

富山大学経済学部

私費外国人留学生入試

小 論 文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この試験問題を開かないこと。
2. 試験問題は全部で5ページ、解答用紙は4枚、下書き用紙は1枚である。
試験開始の合図があってから確認すること。
なお、試験問題に文字などの印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁、解答用紙の汚れなどがあつた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
3. 試験開始後に、解答用紙の指定欄に受験番号を算用数字で記入すること。
氏名を書いてはいけない。
4. 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入すること。
解答用紙に解答を記入する際には、以下の点に注意すること。
①簡体字による解答は減点の対象となる。
②解答はすべて横書きで書くこと。
③解答用紙の所定欄以外に記入した解答は、採点の対象としない。
5. 配付された試験問題および下書き用紙は、試験終了後、持ち帰ること。

実施年月日
29. 2. 25
富山大学

問題 1

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

著作物引用箇所のため非公開

著作物引用箇所のため非公開

(出典：岩田靖夫 著『ヨーロッパ思想入門』，岩波書店，2003年，204~207頁)

問1

下線部 (a) で、ロールズは、「人間の自由」は二つのことに収斂^{しゅうれん}すると述べている。その二つのこととはいかなることであるか、短いことばで述べなさい。

問2

下線部 (b) で、ロールズは、自由競争社会において、大きな能力によって大きな成果をあげた者が、その富を弱者へ奉呈しなければならぬと述べている（「配分の原理」）。そのように主張する論理的な根拠を、ロールズはどのように説明しているか。150～200 字程度で述べなさい。

問題 2

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

著作物引用箇所のため非公開

(注) 本文中の傍点は、出題者が加筆したものである。

(出典：日本経済新聞 2015年10月23日 朝刊 社説)

問1

本文の「消費者の45.4%がこうした商品に興味を持ち、19.9%が購入しているという調査結果もある」という文章が意味することについて、あなたの考えを10行以内で述べなさい。

問2

本文では、倫理的消費の特徴について述べられている。倫理的消費がもたらすメリット(利点)について、本文中の言葉を用いて10行以内で要約しなさい。

問3

倫理的消費を促進するためには、どのような注意点が必要であろうか。本文中の言葉を用いて10行以内で要約しなさい。

平成 29 年度 (2017 年度) 富山大学経済学部 私費外国人留学生入試 解答用紙

科目	小論文	受験番号							

総点

問題 1

問 1

- ① 各人が、個人としては _____ をもつこと。

- ② 各人が、社会の成員としては _____ すること。

1-1

問 2 (150~200 字程度)

																				100
																				200

1-2

平成 29 年度 (2017 年度) 富山大学経済学部 私費外国人留学生入試 解答用紙

受 験 番 号							

問題 2

問 1 (10 行以内)

5

10

2-1

受 験 番 号							

問 2 (10 行以内)

5

10

2-2

下書き用紙